

令和7年 第4回奈井江町教育委員会会議録(第1日)											
招 集 年 月 日		令和7年4月16日			招 集 場 所		公民館 中会議室				
開 会 日 時		開 会	令和7年4月23日			午後 1 時 05 分					
閉 会 日 時		閉 会	令和7年4月23日			午後 2 時 34 分					
応 招 委 員 出席5名 欠席名		教 育 長	相 澤 公		○	委 員	塩 田 邦 恵		○		
		職務代理者	三 原 新		○	委 員	山 本 和 樹		○		
		委 員	矢 萩 優 子		○						
議 事 出 席 職 員		事 務 局 長	遠 藤 友 幸							傍聴人	
		文化振興係主幹	井 内 啓 太							0人	
		教育支援係主幹	井 上 圭 世								
会 議 に 付 し た 議 事 案 件		号 数	件 名					可否区分			
		報告第1号	教育長行政報告					承認			

令和 7 年第 4 回奈井江町教育委員会議事録

	1. 開会 13:05
遠藤局長	第 4 回教育委員会を開催させていただきます。初めに教育長の挨拶、その後引き続き進行をお願いいたします。
相澤教育長	改めてご参加ありがとうございます。先日小中の参観日がありまして、教室であった委員さんもいらっしゃいますが、小中ともに落ち着いて授業に取り組んでいる様子が伺えることができたのかなというふうに思っております。 また 3 月末の前奈井江中学校長の懲戒処分的事案についても、中学校の参観日の後、PTA 総会で平井校長からお話がなされ、あと私も小中の PTA 会長とこの件について話す機会がありましたけれども、特に苦情ということではなかったというふうにお聞きしておりますので、ご報告をしたいと思います。 あと、4 月に人事異動がありまして、文化振興係に新たに井内主幹が配属されましたので、これからよろしくをお願いいたします。
井内主幹	挨拶
相澤教育長	それでは会議に入ってまいります。 それでは次第 3 番目になりますが、前回の会議録の承認ということで説明をお願いします。
井上主幹	3. 前回（令和 7 年 3 月 25 日）会議録説明
相澤教育長	皆さんから何かございますか。
三原委員	教育委員会の議事録とは別の件なのですが、先に配付された「総合教育会議」の議事録ですが、一部誤字があったので、修正した上でホームページに公開いただければと思います。
井上主幹	修正いたします。
相澤教育長	その他ございますか。
委員	ありません
相澤教育長	それでは、承認といたします。
相澤教育長	4. 報告 報告第 1 号 教育長行政報告 1 ページをご覧ください。 まず初めに、4 月の頭に校長教頭会議を開いておりますが、そこで私の方から 6 点ほど校長先生と教頭先生に伝えた内容について、皆さんとも共有したいので、その概要についてまずお話をさせていただきたいと思います。 1 つ目が、令和 7 年度の小中高の状況です。児童生徒数が小学校 1 名減の 178 人、中学校が 4 名減の 89 人、高校が 3 名減で 16 人、今年入った生徒さんが奈井江商業高校の最後の入学生となります。ちなみに、3 年生は昨年から 0 人という状況であります。また参考までに申し上げますと、こども園の入所児童が 0 歳から 5 歳までですが、87 人で 14 人減っています。待機児童がない状況ですけれども、このうち次年度小学校に上がってくる 5 歳児は 24 名、4 歳児が 22 名という状況です。児童生徒に関わっていただきます教職員数ですけれども空知管内では、今年度も教員配置の欠員 10 名弱が生じている状況の中、奈井江小学校では 4 名増えて 20 人です。中学校は前年同数の 10 人です。た

相澤教育長	だし中学校では町費で雇用している特別支援教育支援員が未だに見つけれ てない状況なものですから、その部分で1名欠員ですが、中学校の校長教頭に 探してもらっている状況です。 2つ目、子どもの学力向上ということでお話をしているのが、奈井江町でも 教育振興会という会を通じてこれ先生たちで構成しているんですが教育振興 会を通じて児童生徒の基礎学力の定着に向けた実践的な取り組みが行われて いますが、今日も一つ一つのことを説明する時間がないので、やや乱暴に、令 和の日本型教育の実現と言ってしまいますが、これを実践してほしいです。そ のための研修の一つとして、GIGA スクールと校内 DX の先進地の視察、小中合 わせて6名分の予算を確保しています。各校2名の先生に加えて、校長先生の リーダーシップを発揮していただきたく、校長も一緒に行ってもらう部分も 予算化をしています。また、本庁の大きな課題の一つに、家庭学習の定着があ りますが、5年前までの4ヶ年間中学生対象に週1回程度民間の塾講師による 公設塾を開設しましたが、家庭学習の定着という目的の達成には至らなかつ たので、4年前に、もっと早期から取り組みを行うべく、小学生を対象とす る常設型の公設塾「ななかま」を立ち上げて運営してきましたが、令和7年度 から中学校にも拡大をすることといたしました。 3つ目、各会議の関係です。第7期まちづくり計画が今年度新たにスタート している一方で、教育委員会の学びに対する理念や方向性を定めた教育ビジ ョン、前後期合わせて8年物の計画ですが、次年度から後期4ヶ年のスタート を迎えるため、この4年間で社会情勢が変わったり、必要な、あるいは不要と なった教育方針について見直しを行っていくための検討委員会を発足させま す。また、コミュニティ・スクールでは、今の小中6年3年のままでいいの か、9年にした方がいいのかを議論してもらっています。この他、部活動の地 域移行など令和7年度はこれからの奈井江町の教育について検討していく 様々な重要な会議が目白押しとなっているところです。また加えて、4月1日 の辞令交付の際に、先生たちには教育の実践者へと変わってほしいというお 話をしましたが、先生たちにお願ひする以上、教育委員さんたちにも変わっ ていこうということで提案をし、事務局が提案する議案を追認する教育委員 会から教育委員自らが議題を出して議論し、良いものに変わっていくという 取り組みを始めます。この際、各教育委員さんは学校や教職員と対立するとい うことではなくて、並走していくイメージを持って議案を考えて、みんなで議 論していこうと話をし、了解をしてもらっています。ときには現場の状況を確認 したく校長教頭に説明を求める場合もあるかもしれません。今ほど言った 様々な会議も含め、教職員の皆さんに様々な場面で協力を依頼することにな ると思いますので、よろしくお願いします。 4つ目、小中学校の芸術鑑賞をテーマに話していきます。奈井江町の子ども たちの学力は低いと思っています。先生たちには、主要教科の基礎基本を大事 に、授業に当たっていただきたいとお願ひをする一方で、子どもたちのスクリ ーンタイムの時間数などを見ると、親の保護者としての力が弱いと感じざる を得ないともっています。先生たちには、単に1年間その子を担当すると
-------	---

相澤教育長	いうだけにとどまらず、中学高校も卒業し成人になり、社会に出てしっかりと生活できること、そして活躍できる大人に育てていくという視点も持って日々子どもたちの教育にあたって欲しいです。その一環として、今年度は、やや心の部分が多いことにはなったかもしれませんが、私の方で外部講師を招聘する予算を確保して、包括的な性教育講座を小中で開催をしたり、障がい者に戸惑うことなくというか、自然な形で寄り添うことを目指す講座などについても開催をします。学習の基礎基本の定着をおろそかにしてということではないが、奈井江町の駅前には最高の音質を誇るコンサートホールを要するなど、生涯にわたって友達となるであろう、体育や音楽や図工、家庭科また異文化に触れるなども大事にしていきたいと考えています。 5つ目、友好都市との交流です。奈井江町の友好都市岡山県高梁市とフィンランドのハウスヤルビ町があります。今年はハウスヤルビ町からの来町時期は未定だそうですが、9月末から10月上旬ぐらいに予定をされています。高梁市とは一昨年よりオンラインで繋いで小中高それぞれで交流を行っていただいています。奈井江商業高校では今年、高梁市にある城南高校に行く予定をしていますし、小中は当面オンラインにはなりますけれども、小中でももうひと押し発展的な交流にしてほしいと思っています。 6つ目、失敗から立ち上がる。4月1日の辞令交付のときにも話しましたが、自己有用感に乏しかったり、メンタルが弱って学校に来ることができなくなる子どもが奈井江町でも見受けられるようになってきました。この一因として子どもたちの体験的活動という、先生たちは授業を想定してしまうかもしれませんが勉強だけでなく、生活面も含めて、子どもたち自身が持つ自分のイメージと実際にどこまでできるかの実態との乖離という、行動の失敗から得るものは大きいと思っているので、子どもたちに失敗させること、その見守りをする、そしてアドバイスをする、ということについて、よろしくお願いする。というような、大きく6点について校長教頭に伝えているところであります。 それでは改めて行政報告を行います、冒頭の挨拶、それから今ほど述べたことに少しかぶる面がありますのでその部分については割愛をしてお話をしたいと思っておりますが、3月27日に奈井江中学校の前校長先生に対する懲戒処分辞令の交付の際に道教委さんから同席を求められ、岩見沢教育局の方に出張しています。 4月1日、教職員に対する辞令交付を行っています。 4日、地域おこし協力隊、これは公設塾の講師ですけれども、オンラインによる面接を行って、2人採用ができております。1人は5月1日から小学校の方に、6月1日からは中学校の塾に着任する予定となっております。ちなみに5月1日付採用の方は、引っ越しが終わっているので、今週からアルバイトという形にはなりますが塾の仕事に従事をしていただいております。 7日、小学校と中学校で入学式を行い、8日には奈井江商業高校の入学式が行われております。小学校では、新入学児童が28人、中学校では29人が入学をしているという状況です。
-------	---

相澤教育長	今度4月10日です。岩見沢市の教育局の中で4つの会議が行われて、私の方で参加をしておりますが、2番目に書いている教育委員会教育長会議というのが空知教育局主催の会議になりますが、やはり現状、教頭のなり手に非常に厳しい苦慮しているというか、厳しい現状があり、この4月を迎えても先生たちの数が足りてなく、先ほども申し上げましたけれども10名ぐらい空知の学校で欠員が生じているという説明がありました。 以上、行政報告になります。
相澤教育長	みなさんから何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは、報告済みといたします。
相澤教育長	それでは次第5番「その他」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	5. その他 ○教育委員会資料 資料1～資料2説明～井上主幹 ○連絡事項 ・教育支援係分～井上主幹説明 第1回教育セミナーチラシ パートナーシップ宣誓により利用可能となる行政サービス ・文化振興係分～井内主幹説明 部活動地域移行検討委員会会議予定 ・奈井江町文化ホール構想説明～遠藤局長 ○次回開催 令和7年5月29日（木）午後1時～
相澤教育長	説明がありました、何かございますか。
委員	ありません。
相澤教育長	それでは以上で、第4回教育委員会を終了いたします。 お疲れ様でした。
	6. 閉会 14:34